

湊川相野学園 ニュース

発行:2019年11月
湊川相野学園理事長室会

No.60

ひとを育て、ともに歩んで100周年



湊川相野学園「相野の里 菊水茶会」

10月27日(日)「相野の里 菊水茶会」を開催しました。

当日は穏やかな秋晴れにも恵まれ、約160名のお客様をお迎えすることができました。今年は学園創立100周年記念茶会で、裏千家坐忘斎御家元様よりいただいた記念の掛軸「瑞色満高堂」を菊水清舎の床の間にかけ、宗家より伊住禮次朗様をお迎えし、高校生と短大生が心を合わせての点前「比翼点」でお茶をさしあげました。前理事長の社中と附属園児のおもてなしの立礼席、卒業生の守谷宗洋氏担当で、森哲男三田市長にもお越しいただいた濃茶席など、心をつなげて学園の100歳を一碗のお茶でお祝いした一日となりました。



三田松聖高等学校「2019年度 校内合唱コンクール」

11月7日(木)校内合唱コンクールが実施されました。今年度の最優秀賞クラスは2年7組、合唱曲は「365日の紙飛行機」です。以下、指揮者である大垣くんのインタビューコメントです。

Q.クラス全体で頑張ったことはなんですか。

A.最優秀賞を目標にしていたので、始めからみんな声が出ていて、すぐに楽譜を覚えていました。

また、放課後残って振り付けの確認などみんな一生懸命でした。

Q.工夫したことはなんですか。

A.サビの箇所を徐々に声を出すようにしたことです。

インタビューの中にもあったように、2年7組は歌詞に合わせた振り付けがとても印象的でした。以下、入賞したクラスは優秀賞1年8組・優良賞2年6組・奨励賞2年8組です。



短大附属ぼるとこども園「湊川相野学園100周年おめでとう ぼるとのわくわくカーニバルを開催」

園児20名とご家族、約60名と職員(10名)が集まり“湊川相野学園100周年おめでとう”のかけ声と可愛い拍手とともに「ぼるとのわくわくカーニバル」を開きました。

毎月子どもたちの足と靴の状態をみていただいていた上田恵

子先生(短期大学)の「あし育講座」をはじめ、“どきどきオバケの秘密基地”、キネティックサンド(室内砂場)のコーナーや、お話の時間やティータイムもあり、楽しく和やかなひとときとなりました。この機会をとおして、子どもたちの園生活がますます豊かになっていくことを願い、職員一同これからも保育に励んでまいります。(於 9月28日10:00-12:00)

